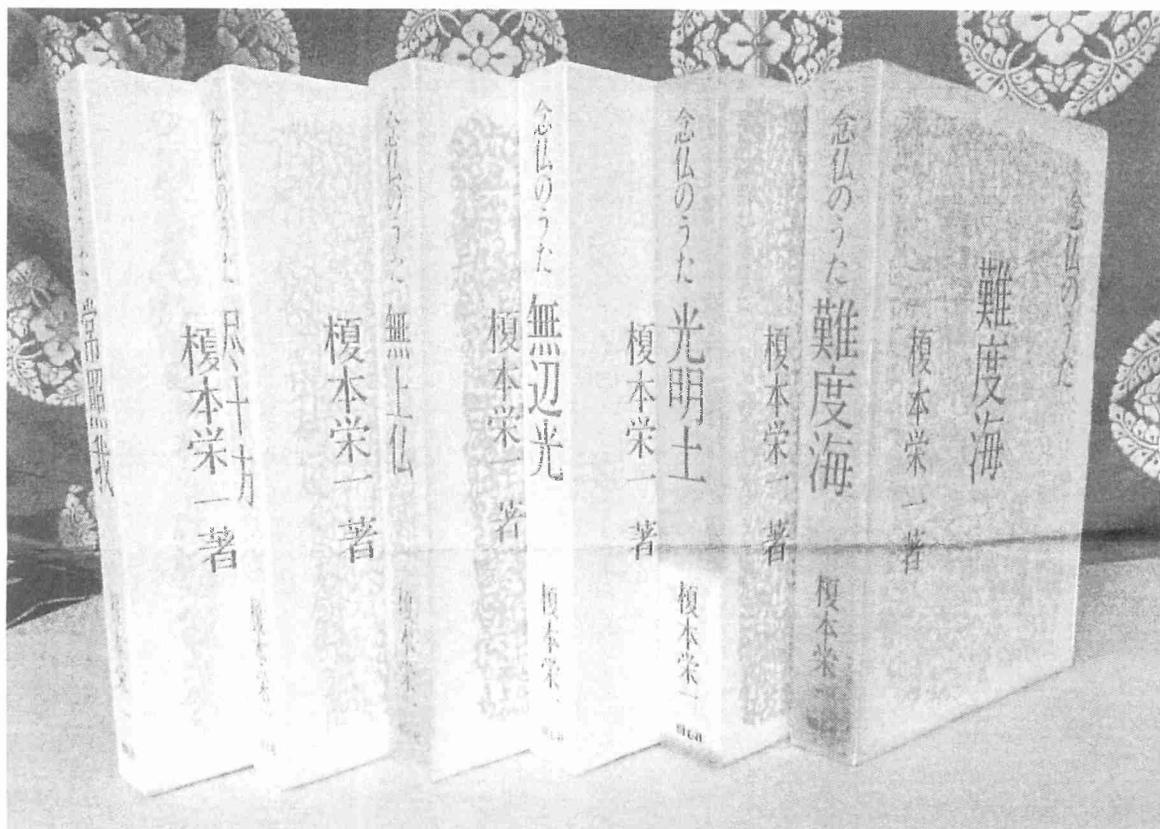


ぜん きょう じ
善巧寺報

11 月号

月刊●善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号
TEL 048(734)7660
榎本明覚



現代の「妙好人」榎本栄一さんの詩集

ゲイトウェイ 妙好人

～ 榎本栄一 ～

▼二〇一九年十一月二日▲

定例法座

毎月 十一日

◎十一月十一日(月)午後二時

～四時

於 善巧寺 本堂

「聞其名号 信心歓喜」

南無阿弥陀仏は、私がどのような状況にあっても、この世の縁尽きたら必ず直ちに極楽浄土に生まれさせ、安穩と智慧と慈悲に満ちた仏と成す、だからどうかたよりにしておくれ、という仏からの私に対する呼びかけです。この呼びかけをお聞かせあずかる事が浄土真宗の肝要です。

「今までは自分の存在を『生まれてから死ぬまで』という枠組みの中でしか考えられなかったわたくしたちの死生観・人生観を破って、生と死に新しい意味と方向を与えて下さるのが本願力回向のはたらきなのです。」

【親鸞聖人七五〇回大遠忌御正當】

第一初夜 改悔批判御親読より

みほとけ会月例会

ポジティブ・プロジェクト

Project

※十二月はお休みです

来年一月は、新年ランチ会を開催する予定です。詳細は次号お伝えいたします。

◆◆春日部だより◆◆

◎台風十九号豪雨災害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。善巧寺は、裏手を流れる古利根川は氾濫危険水域に達する事もなく本堂の瓦も損壊することなく無事でした。ご心配下さった皆様ありがとうございました。春日部(もと庄和町)にある首都圏外郭放水路(東京ドーム十四杯分)のため込める地下貯水池。比較的余裕のある江戸川に、巨大ポンプで毎秒二十五メートルプール一杯分の排水が出来る施設。コンクリートの柱がそびえたつ様子から「地下神殿」とも呼ばれるもフル稼働したようです。

気象がひと昔前とは様変わりしてしまった現在。うちは経験上大丈夫と高を括らず災害準備・早めの避難を心掛けるようにしましょう。

◎善巧寺報恩講、皆様のおかげを持ちまして今年も無事円成させて頂く事が出来ました。ミニミニバザーでは八千九百円の売上があり、全額、本願寺災害基金に送金いたします。ご協力ありがとうございました。

◎築地本願寺の報恩講が始まります。善巧寺では十四日、日中法要に団体参拝いたします。懇志はお一人二千元、精進料理のお斎弁当が付きます。参拝ご希望の方は十一月五日までに、
電話 048-734-7660
FAX 048-731-2130
善巧寺までお申し込みください。

日程は、
九時四十五分 築地本願寺本堂階段下
集合・十時 法要参拝ひきつづきご法話・十二時四十五分 昼食(お斎弁当)、その後解散となります。

築地本願寺 報恩講

11月11日(速夜法要より)~16日(日中法要まで)

法要	晨朝			日中				速夜			初夜			
	時間	引き続き	9:00 ~ 9:50	10:00	引き続き	12:45 ~ 13:15	13:20 ~ 13:50	14:00	引き続き	16:00	17:00	引き続き		
行事	勤行	布教	御示談	法要	布教		堂内 布教	法要	布教	帰敬式	布教	勤行	布教	
場所	本堂		開法ホール	本堂		本堂		本堂			開法ホール	本堂		
11日 (月)								大師影供 作法	宗務 長挨拶	北塔晃陸 師	帰敬式	御絵伝 絵とき 布教	正信偈 草譜 六首引	初夜布教
12日 (火)	礼讃 日没偈	北塔晃陸 師	相馬一意 師	無量寿経 作法	北塔晃陸 師	パイプ オルガン 演奏	遠達 元綱師	奉讃大師作法		北塔晃陸 師	帰敬式	御絵伝 絵とき 布教	正信偈 草譜 六首引	初夜布教
13日 (水)	礼讃 初夜偈	北塔晃陸 師	相馬一意 師	宗祖讃仰 作法	北塔晃陸 師	楽友会 コーラス	西原 龍哉師	浄土法事讃作法 御門主御親修		北塔晃陸 師	帰敬式	御絵伝 絵とき 布教	正信偈 草譜 六首引	初夜布教
14日 (木)	礼讃 中夜偈	深水健司 師	相馬一意 師	親無量寿経 作法	深水健司 師		菅原 智之師	五会念仏作法		深水健司 師	帰敬式	御絵伝 絵とき 布教	正信偈 草譜 六首引	初夜布教
15日 (金)	礼讃 後夜偈	深水健司 師	相馬一意 師	二門偈作法	深水健司 師		阿部 信幾師	広文類作法 前門様 御親修	御俗 姓拝談	御法 話	引き続き帰敬式		18:00 正信偈 草譜六首引 引き続き 御伝鈔 拝読	20:30 ~翌5:30 通夜布教 (開法ホー ル)
16日 (土)	正信偈行譜 (五十六巻)	深水健司 師	布教 《本堂》 深水健司 師	報恩講 作法 前門様 御親修	宗務長挨拶	引き続き 帰敬式《本堂》								

